

# 電機・情報ユニオン

2016年春闘  
一日行動

## 5つの業界団体に要請

電機・情報ユニオンは2月18日（木）、電機情報関連産業の5つの業界団体への要請行動「春闘一日行動」を早朝から夕方まで取り組みました。

**職場の実態を業界団体に伝える**

最初の要請先は、電機の389社・団体が加盟する電子情報技術産業協会（会長・水嶋繁光シヤープ株取締役会長）です。米田徳治中央執行委員長はじめ要請団は、冒頭に

一日行動は、日立秋葉原の社前での早朝宣伝行動で開始しました。電機・情報ユニオン、電機労働者懇談会、日立関連労働者懇談会の10人が参加し、16春闘で宣伝行動に取組み、本日の一日行動を報告するとともに、16春闘での大幅賃上げを訴えました。

要請書「2016年春闘に当たつての要請」を読み上げ、次いで、16春闘要求アンケートの回答葉書を示された電機職場の切実な声・意見を説明し、電機情報関連産業の状況報告をまじえて要請・懇談を進めました。

今回の要請では、東芝が粉飾決算を引き起こしたこともあり、コンプライアンス問題、CSR問題を強調しました。

さらに、「追い出し部屋」とたたかっている富士通関連の組合員は、自らの酷い実態を告発しました。

米田徳治委員長は「本日の要請内容や職場の声を、



ワーカー産業協会（加盟22社、会長・遠藤信博N.E.C.代表取締役執行役員社長）、ビジネス機械・情報システム産業協会（加盟52社、会長・松崎正年コニカミノルタ取締役会議長）、日本電機工業会（加盟281社、会長・津田純嗣安川電機取締役代表執行役社長）、電機・電子・情報通信産業経営者連盟（加盟57社、会長・中畑英信日立製作所執行役常務）と順次に同様な要請を行いました。

(2面に続く)

### 第54号の紹介

- 1面 春闘一日行動 5つの業界団体に要請
- 2面 春闘一日行動 5つの業界団体に要請  
米田委員長メッセージ43
- 3面 会社分割承継法を活用し、労働者の要求実現を
- 4面 交流のひろば、告知板